

施策評価シート（令和2年度 実績）

基本目標	出産・子育てを支え、子育てを楽しめる環境をつくる
------	--------------------------

施策評価（施策主管部長）

施策	仕事と子育ての両立支援				評価者	健康福祉部長
施策内容	誰もが希望する生活スタイルに合わせ、子育てができる環境を整えることで、子育てをしながら多様な働き方などが選択できるよう支援します。また、この取り組みにより、性別を問わず、個人の希望に沿って子育てや就業等に関われる意識を向上させます。					
主な事業	予算等事業名		行政評価結果	KPI達成への有効性	説明	
	1	子ども・子育て支援給付経費	適当	有効だった	保育所等で児童の受入を継続して行った。	
	2	子育てサロン及び一時預かり運営事業	良好	有効だった	コロナにより一時休館したが、相談、一時預かりは継続した。	
	3	子育て支援対策事業	適当	有効だった	ファミリーサポートセンターで児童の預かりを継続して行った。	
	4	病後児保育事業	良好	有効だった	病後児保育を継続して行った。	
	5	学童保育所維持管理経費	適当	有効だった	学童保育の受入を継続して行った。	
重要業績評価指標 (KPI) ①	指標名	保育園の待機児童数（4月1日現在）（人）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	1	0	0	0	A
	実績		0			
	分析	計画値である待機児童「0」を達成しており、取り組みは良好である。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案				
重要業績評価指標 (KPI) ②	指標名	0～64歳までの人口構成割合（%）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	67.3	68.3	70.3	71.0	B
	実績		65.1			
	分析	人口構成上、仕事と子育ての両立支援施策をもって高齢化率を引き下げることは難しい。				
方向性	指標の見直し	目標値（指標）の見直し案 ファミサポまかせて会員数				
重要業績評価指標 (KPI) ③	指標名	児童数に対する学童保育所利用者の割合（%）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	23.6	24.7	25.8	27.0	B
	実績		23.7			
	分析	受入体制の確保により基準値より上昇しており、取り組みは進んでいる。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案				

達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

施策の取り組み	成果	・コロナ禍において、保育所や学童保育など児童の受入を継続して行き、働きながら子育てができる環境を維持した。			
	課題	①保育士、学童保育所支援員、ファミサポまかせて会員等の人材確保が課題となっている。			
	改善点 (課題番号に対応)	①保育士等の多忙化解消や、確保方策を検討する。			
	評価	<input type="checkbox"/>	地方創生に非常に効果的であった	<input checked="" type="checkbox"/>	地方創生に相当程度効果があった
	<input type="checkbox"/>	地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/>	地方創生に対して効果がなかった	